

# 第一次鎌倉市子ども読書活動推進計画における 取組み状況

## 1 家庭・地域

※担当課は平成24年4月以降の課名を記載。

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況
1	親子参加型の講演会、市内在住のさまざまな分野の人材による講演会などの催しを地域の協力を得て開催	中央図書館 保育課 こどもみらい課 青少年課	「図書館とともだち・鎌倉」との市民協働事業として、「親子でリラックス！てあそび・わらべうたをたのしむ会」を開催（H20.4）。コダーイ芸術研究所からわらべうたの講師をよび、託児もあり好評だった。
2	読書に関する情報を中高生が自ら発信できる場づくりを検討	中央図書館	高校生の作成したおすすめの本紹介パネルの写真を各図書館や書店で展示したり、ホームページに掲載し、人気投票を行った。また、中高生が図書館のツイッターでツイートしたり、かまくら図書館だよりに、行事について、記事を書いたり、情報を発信した。
3	子ども会・町内会など地域の人々やボランティアと協力しておはなし会を開催	中央図書館	材木座公会堂で「赤ちゃん広場」、七里ガ浜地域では「ベビーちゃんの会」「はまっこOB」、旧鎌倉地域では「デポコンの会」玉縄地域の「鎌倉グランマックス」など、様々な地域へ訪問サービスを行っている。ボランティアと協働で行っている。
4	保護者・子どもに関わる大人に向けて絵本の読み聞かせ、読書・わらべうたについての情報提供・講座の開催	中央図書館 保育課 こどもみらい課	「図書館とともだち・鎌倉」との市民協働事業として、「親子でリラックス！てあそび・わらべうたをたのしむ会」を開催（H20.4）。おはなしボランティアステップアップ講座にてNPOブックスタートから講師を招き「ブックスタート」講演会を開催（H21.2）。
5	ブックスタート事業の実施	中央図書館 市民健康課 こどもみらい課	6か月児育児教室にて、絵本の読み聞かせや図書館のPRを行いながら、絵本や子育て情報誌の入ったブックスタートパックを手渡す事業。H17.7～実施。職員1名とおはなしボランティア3名で行っている。H22年には合計1,150冊を配布した。
6	保育園・幼稚園での絵本の読み聞かせ、本の紹介の充実	保育課 幼稚園	図書館でも保育園・幼稚園へ訪問サービスとして、おはなし会を行ったことがあるが、保育園や幼稚園自体で、読み聞かせは活発な様子。
7	子育てサークルや保育園・幼稚園、子育て支援センター、子ども会館・子どもの家などへのおはなし会などの訪問サービスのPRと充実	中央図書館 青少年課 保育課 こども相談課 市民健康課	障害児活動支援センター、だいいち子どもの家、大船第二子ども会館、玉縄子ども会館などに定期的に訪問している。
8	地域の私設図書館（地域文庫・家庭文庫）の実情の把握・連携	中央図書館	H20広報に「地域文庫・家庭文庫を開いている方へ」という連携の依頼を掲載。稲村が崎子ども文庫・湖畔文庫・桔梗山文庫・台山読書会・なかよし文庫には団体貸出を行っている。H21に各文庫を訪問し、実情の把握に努めた。
9	子育て支援センターの蔵書の充実	中央図書館 こども相談課	図書館に寄贈された絵本を、こども相談課を通し、子育て支援センター（鎌倉・深沢・大船）へ配布（H21年20冊）。深沢子育て支援センターにはH22年度まで除籍した育児雑誌も配布（H21年10冊。H22年48冊）。
10	子ども会館・子どもの家の蔵書の充実	中央図書館 青少年課	図書館に寄贈された児童書や図書館で除籍した児童書を、青少年課を通し、子どもの家・子ども会館へ配布（H22は年間約500冊）。その後も順次、本が集まり次第、各施設へ寄贈（H23は年間約320冊）。NPO団体からも本を寄贈してもらい、蔵書を充実させた。
11	保育園の図書コーナーの充実	中央図書館 保育課	図書館に寄贈された絵本や図書館で除籍した絵本を、保育課を通し、公立保育園へ配布（H22は年間約570冊、H23は年間約560冊）。NPO団体からも本を寄贈してもらい、蔵書を充実させた。

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況
12	情報 の 収 集 と 発 信	保護者に向けて、本や図書館のPRの充実(転入・出生届時に利用案内、図書館だよりの配布など)	中央図書館 ブックスタートで図書館の利用案内と赤ちゃん向けブックリストを配布。鎌倉市子ども読書活動推進計画のパンフレット「かまくら読書活動支援センターができました！」をH21に作成、関係する部署に配布。その後H23に改訂版を新一年生とその保護者へ配布。市民課では配布物も多く、市外の方が届出にくる場合もあるため、有効にPRできる機会を模索した。
13		読書に関する情報を「かまくら読書活動支援センター」で積極的に収集	中央図書館 かまくら読書活動支援センターにて、新聞の切り抜きなどを収集している。
14		市ホームページの子育て支援情報のページなど、インターネットを活用した子どもの読書に関する支援情報のPR	中央図書館 こどもみらい課 市民健康課 ホームページの「こどもページ・大人の方へ」で子どもの読書活動に関する情報を発信。「YAの部屋」には中高生に役立ちそうなリンク(受験・仕事・悩み等)を作成。
15		読書関連のイベント情報やPRなど、情報発信の場としてケーブルテレビ・FM局などの地元メディアを活用	中央図書館 「親子でリラックス！てあそび・わらべうたをたのしむ会」(H20. 4)のPRや子ども読書の日のPRにケーブルテレビの取材を活用した。
16		本の紹介リストを市内各所で配布、インターネットで配信	中央図書館 こどもみらい課 保育課 「よんでみない？赤ちゃんに贈る絵本の紹介リスト」をホームページに掲載。毎年「なつやすみにおすすめのほん」リストを国公立小学校・鎌倉女子大初等部に配布。ホームページにも掲載。ホームページのこどもページ・YAの部屋にそれぞれおすすめの本を定期的に紹介。YA向け本の紹介リスト「部活魂」を作成、市内図書館で配布、ホームページにも掲載。
17		図書館司書と保育士・幼稚園教諭が情報交換できる場を設定	中央図書館 保育園 幼稚園 H22年10月に深沢保育園へ訪問サービスでおはなし会を実施後、保育士と情報交換の場を設けた。公立保育園の読書環境について、知る機会となり、その後の絵本の寄贈などに結びついた。

## 2 学校

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況
1	読書へのきっかけづくり	小学校 中学校 中央図書館 市内全校で朝の読書活動に取組んだ。また担任をはじめ、地域やPTA等のボランティア及び学校図書館専門員、読書活動推進員によって、読み聞かせやブックトークが行われ、子どもたちの読書への興味関心を高めるよう努めている。小学校教科書に「ブックトーク」の項目があり、小学生同士でブックトークを行う取組みもしている。	
		高等学校 図書委員が図書館だよりなどで本の紹介などを行っている学校もある。	
2	学校図書館活用の支援	小学校 中学校 中央図書館 学校図書館の利用方法を指導したり、学校図書館専門員や読書活動推進員が調べ学習の際のレファレンス(文献の紹介・提供等)をしたりする等の支援を行っている。	
		高等学校 学校司書が、学校図書館の利用方法等のオリエンテーションを行ったり、調べ学習のレファレンスや読書活動の支援を行ったりしている。	
3	本を活用した授業、調べ学習を積極的に実施	小学校 中学校 各教科や総合的な学習の時間等では、積極的に調べ学習に取組み、その際、学校図書館専門員や読書活動推進員の協力を得て、本の活用に努めている。	
		高等学校 各教科や総合的な学習の時間、特別活動等に利用できるよう蔵書の充実を図り、その活用に努めている。	

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況
4	学校図書館の蔵書数、蔵書内容の充実	小学校 中学校 教育指導課	ほとんどの学校が、学校図書館図書標準の定める冊数の8割を超えているが、さらなる蔵書数や蔵書内容充実のため、予算の確保に努めている。
		高等学校	各校の実情に応じた蔵書内容ならびに蔵書数の充実に努め、不足する部分については、高等学校間および県立図書館と県立高等学校のネットワークで補っている。
5	学校資料収集方針・選定方針策定の推進	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	H21年度から小中学校図書館部会に図書館職員も出席し、学校資料の収集・選定についての情報交換を行っている。
6	市内の全市立小中学校に学校司書を配置	教育指導課	小学校は学校図書館専門員をH23年度に全校配置。中学校は読書活動推進員を配置。
7	利用しやすい学校図書館づくり	小学校 中学校	各校の司書教諭(または担当職員)と学校図書館専門員や読書活動推進員が中心となって、図書室の整備を行っている。また図書委員会の活動を充実させ、より魅力ある学校図書館づくりに努めている。
		高等学校	学校司書が配置され、それぞれの学校で利用しやすい図書館づくりに取り組んでいる。
8	本や図書館に興味を持つよう、学校図書館でテーマ展示	小学校 中学校	新しく入った本を見やすく展示したり、季節をテーマとしたコーナーや現在人気のある本のコーナーを作るなど、興味を持たせる工夫をしている。
		高等学校	新しく入った本やおすすめ本の展示、テーマ展示などをして、興味を持たせる工夫をしている。
9	調べものや蔵書管理を効率的に行うため、蔵書をデータ化	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	(まだデータ化は行っていない)
		高等学校	データ化を完了している学校、途中の学校などがあり、状況に応じて、蔵書検索や貸出業務、蔵書管理等に利用している。
10	小中高等学校図書館間と市図書館の本の相互利用のための搬送手段について検討	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	業務委託は予算的に難しいので、要望にそって、図書館職員が学校へ搬送している。職員・車の手配の都合上、2週間以上前に依頼があれば、搬送を検討している。
		高等学校	高等学校に対しても依頼があれば同様に搬送を検討する。H23に本の貸出を行ったが、高等学校側で搬送した。
11	携		
12	市図書館及び学校図書館との連携の充実(図書館部会・学校司書と市図書館の懇談会の開催など)	中央図書館 小学校 中学校 教育指導課	図書館職員が学校の図書館部会へ毎年出席。教育センターと調整し、夏休みの教職員向け講座を開催。おはなし会やブックトークなどの訪問サービス、学習バックなどによる連携。
		高等学校	学校司書を通じて情報交換をしたり、生徒図書委員会等と協同のイベントを行っている学校もある。

### 3 図書館・行政

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況	
1	施設	乳幼児と一緒に来館しやすいよう、設備の充実とそのPR	中央図書館	図書館(地域館については行政センター)にはおむつ替えのベットや授乳のできる場所があるので、気軽に図書館職員に声をかけてくれるよう、ブックスタートの時にPRしている。
2		子どもが来館しやすく、居心地よく過ごせるよう整備	中央図書館	子ども席の確保と幅広い年齢層に対応するよう児童書の充実に努めている。
3		利用しやすい図書館づくり(配置やレイアウトの改善など)	中央図書館	各館で工夫して、本を展示したり、配架状況を変更したり、利用しやすいレイアウトになるよう改善している。
4	資料	蔵書数、蔵書内容の充実	中央図書館	毎年ブックフェアに行き、本を手にとって検討、購入する機会を設け、蔵書の充実に努めている。
5	読書相談	子どもの声(本のリクエストや図書館への要望)を図書館サービスに活かす	中央図書館	子どもはなかなかリクエストを出さないが、リクエストが出た時は迅速に対応するようにしている。一日図書館員や職場体験のときにもおすすめ本や学校で流行っている本についてリサーチを行うようにしている。また子ども読書週間には、好きな本のタイトルを書いてもらっているのも、そこから子どもたちの声を反映させるようにしている。
6		県立図書館・他市図書館と連携し、読書相談・資料の提供の充実	中央図書館	本のリクエストやレファレンスで、鎌倉市内の図書館で解決できない場合は、県内図書館から資料を取り寄せたり、県立図書館へレファレンスを依頼する等資料の提供に努めている。
7	行事	子どもと本をつなぐ行事の充実(おはなし会、ブックトーク、一日図書館員など)	中央図書館	おはなし会、おひざにだっこのおはなしかい、一日図書館員など定例化した行事のほか、H21から0・1歳児とその保護者を対象としたあかちゃんと楽しむおはなしかいを始め、開催回数も年々増やしている。
8		職場体験などを通して図書館に親しむ機会を提供	中央図書館	職場体験は積極的に受け入れ、中学生に図書館に親しんでもらい、中学生の要望を聞き、サービスに取り入れている。毎年約40人ほど受け入れている。
9		ヤングアダルト対象に作家・書店員・編集者の講座など読書に興味をもてるイベントの開催	中央図書館	高等学校の図書委員によるおすすめ本のパネル作りのイベントを開催。できあがったパネルは図書館や市内の書店で展示。ホームページにも掲載し、人気投票も行った(H21.12～)。 中高生によるおはなし会を腰越図書館で開催(H23.12)。好評につき、材木座保育園の協力を得て、保育園で高校生によるおはなし会を開催した(H24.3)。
10	訪問サービス	子育てグループや保育園・幼稚園、小・中・高等学校、市内各施設へのおはなし会・ブックトーク・図書館活用講座などの訪問サービスのPRと充実	中央図書館 市民健康課 保育課 こどもみらい課 青少年課 こども相談課 小学校 中学校	子育てグループへのわらべうたの会やおはなし会、小学校へのブックトーク、中学校図書委員へは「中高生によるおはなし会」のための絵本の読み聞かせ指導など、積極的に訪問した。
			高等学校	高等学校の図書委員を訪問し、「中高生によるおはなし会」のための絵本の読み聞かせ指導を行った。

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況	
11	人材育成	乳幼児・児童・ヤングアダルトサービスにおける図書館司書の専門性の向上	中央図書館 神奈川県図書館協会主催の研修に参加し、スキルアップを目指している。また、職員同士でも勉強会を行い、研鑽に努めている。	
12		司書教諭・学校司書・ボランティア対象の研修・支援の充実	中央図書館 小学校 中学校 教育指導課	毎年、学校図書館専門員・読書活動推進員へ研修を行っている。おはなしボランティアを対象に毎年ステップアップ講座を行い、スキルアップにつながる講座を開催している。
13		読書活動を推進するボランティアの養成講座開催	中央図書館	H13からおはなしボランティア養成講座を行い、H23には、第10期生が修了した。
14		保護者・保育士・幼稚園教諭対象の読み聞かせ講座の開催	保育課 中央図書館 保育園 幼稚園	幼稚園や保育園でも読み聞かせは盛んに行われている様子なので、ニーズに合わせて、読み聞かせ講座だけでなく、本の整理の仕方についてのアドバイスなども行ってきたい。
15	連携	市図書館内に「かまくら読書活動支援センター」開設	中央図書館	H21年4月に「かまくら読書活動支援センター」を開設。事務局を深沢図書館に置き、各図書館の児童奉仕担当が連絡担当を兼任。
16		「鎌倉市子ども読書活動推進連絡会」の設置	中央図書館・教育指導課・教育総務課・青少年課・保育課・小学校・中学校・幼稚園・保育園	H21年5月に「鎌倉市子ども読書活動推進連絡会」を設置。年2回会議を開催。行政関係者は、教育指導課、教育総務課、青少年課、保育課で構成。教育関係者は小学校・中学校・幼稚園・民間保育園で構成。推進連絡会に市民委員を加える等発展させ、H24年1月に「第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画策定委員会」を設置。
			高等学校	連絡会に高等学校の先生は入っていない。
17		保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校へのリクエストに応じた貸出サービスの充実	中央図書館	団体貸出用の本を活用し、「子ども読書パック」として、絵本やよみものをリクエストに応じて貸出するサービスをH23年4月より開始。H23は小学校延べ11校貸出。貸出した学校からは好評で、続けて依頼がきている。今後もPRIに力を入れたい。
18	携	図書館を有効に活用するためのパンフレットの作成	中央図書館 小学校 中学校 教育指導課	H21年12月に小学生向けの図書館活用パンフレット「小学生のみなさんへ よこそ 図書館へ」を作成。「図書館見学」「一日図書館員」の際、各図書館で配布。ホームページにも掲載。
			高等学校	図書館利用案内を作成し、新入生のオリエンテーション資料として等、活用している。
19	20	ボランティア同士の情報交換の場の設定	中央図書館	「図書館とともだち・鎌倉」との市民協働事業として、「本の海サポーターズ交流会」を開催(H21.9)。好評のため、毎年開催。H23からは図書館行事として開催している。
活用頻度の高いテーマの関連した本を集め、必要とする学校へ貸出		中央図書館	「学習パック」として、調べ物に必要な本をテーマごとにパックにし、小中学校へ貸出するサービスをH23年4月から開始。H23は小学校延べ27校、中学校延べ9校貸出。H24年1月には小中学校へアンケート調査も実施し、要望を募った。	
21	地域性を活かして	子ども向け地域資料の充実(近代史資料室の子ども向けサービスを考案するなど)	中央図書館	地域資料(児童書、児童向け行政資料、パンフレット等)を各館で収集。鎌倉の調べ学習に対応できるようにしている。
22		地域性を生かした本の紹介リスト(世界遺産、緑地保存など)の作成	中央図書館	パスファインダー「鎌倉を調べる」「世界遺産と鎌倉」を作成。世界遺産のパネル展示も各館で巡回展示した。
23		図書館まつりの開催	中央図書館	「図書館とともだち・鎌倉」との市民協働事業として、ファンタスティック☆ライブラリーを10月の文字活字文化の日にあわせて開催。H23より図書館行事として開催。
24		市内在住の作家・文化人の協力で、鎌倉らしさを活かしたイベントの企画	中央図書館	第一次計画策定記念行事として、長野ヒデ子氏の講演会「絵本とこどもとわたし」を開催。34名参加(H21.5「図書館とともだち・鎌倉」との市民協働事業)。図書館開館百周年記念行事として、「江ノ電おもしろ教室」を開催。小学生50名参加(H23.8)。

第一次 取組み事業内容		担当	実施状況	
25	環境整備の大切さを広く伝えるために	図書館にちなんだ日「子ども読書の日(4月23日)」「子ども読書週間(4月23日～5月12日)」「図書館月間(5月1日～5月31日)」「市図書館創立記念日(7月20日)」「文字・活字文化の日(10月27日)」など記念イベントの開催	中央図書館 鎌倉市子ども読書活動推進連絡会	子ども読書週間には、各館で「子どもと本の木」の展示を行い、子どもたちの好きな本のタイトルを色紙に書いて貼り、飾っている。「あかちゃんと楽しむおはなしかい」も図書館行事としてこの期間に行っている。H23は図書館100周年だったため、7月20日に鎌倉生涯学習センターで記念式典を行い、地下ギャラリーで子どもの読書活動に関する展示も行った。文字・活字文化の日にちなんだファンタスティック☆ライブラリー(図書館まつり)で、おはなし会や紙芝居などを行った。
26		鎌倉市子ども読書活動推進計画のパンフレットの作成・配布	中央図書館	「図書館とともだち・鎌倉」との市民協働事業として、「かまくら読書活動支援センターができました」というパンフレットを作成。H21年4月より配布。子どもの読書環境を整備する方々(NPO・ボランティア・学校関係者・議員など)に配布(2000部)。図書館のホームページにも掲載。H23には改訂版を作成し、国公立小学校新一年生へ配布。
27		市広報・ホームページ・地元メディア・ちらしなどの活用による読書関連情報やイベントのPR	中央図書館 こどもみらい課	H21年10月より図書館ホームページ内に「こどもページ」「YAの部屋」をアップし、イベントなどのPRに努めた。イベントや開催講座があれば、市広報でお知らせしたり、ちらしやポスターも作成し、積極的にPRしている。
28		子どもと保護者に向けた本や図書館のPRの充実(図書館だよりの発行など)	中央図書館	図書館だよりを発行し、児童関連の行事についても記事を載せ、PRしている。
29		本の紹介リストの配布、インターネットで配信	中央図書館	ブックリスト「よんでみない?～赤ちゃんに贈る絵本の紹介リスト～」や小学生向け「なつやすみにおすすめの本」リスト、中高生向けブックリスト「部活魂」を各館で配布、インターネットで配信。
30	読書活動がしにくい子どもへ	録音図書・点字や大活字図書・字幕付きビデオなどの資料の充実	中央図書館	録音図書(CD)や青い鳥文庫の大活字本、少数だが点字付き絵本などを購入している。
31		図書館が利用しにくい子どもたちへの宅配サービス、おはなし会などの訪問サービスのPRと充実	中央図書館	特別支援学校へ訪問サービスに行ったり、大型絵本を届けたりしている。障害児活動支援センターへは隔月に訪問サービスを実施している。個人利用の宅配サービスに対するPRは十分ではなかった。
32		おはなし会に聴覚の不自由な子どもも参加できるよう対応を検討	中央図書館	予算の関係で、手話通訳者を依頼することは難しい。手話を身近に感じるプログラムを検討する予定だったが、実施には至らなかった。
33		特別支援学校の要望に応じた貸出サービスの実施	中央図書館 特別支援学校	「子ども読書パック」の中で、特別支援学級の要望にも応じていきたいと考えていたが、学校からの依頼はなく、実施には至らなかった。もっと細かい要望を聞き、特別支援学級用のパックを作成することも検討していきたい。
34		病院の小児病棟に貸出・訪問サービス実施	中央図書館 病院	消毒の問題などがあるので、課題の把握のため、医師会へ相談に行く予定だったが、実施に至らなかった。貸出や訪問サービスは難しくても、寄贈本の提供など、図書館で行えるサービスがあるかどうか、検討していきたい。
35	多文化サービス(日本語以外の言語を母語とする子どもたちのための資料収集・提供)	中央図書館	外国絵本も収集し、リクエストも受け付けている。鎌倉在住の絵本作家松岡達英氏から、人気絵本の韓国語版、中国語版の寄贈を受けた。	

# 第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画

～本はともだち 本と人の輪づくり～

取組み事業一覧 一事業に取り組む担当と実施年度の一覧一

## 1 家庭・地域

※新規事業(予定)に★印がついています。

第二次 取組み事業内容		担当	実施年度	
⇒	1	親子参加型の講演会、市内在住のさまざまな分野の人材による講演会などの催しを地域の協力を得て開催	中央図書館 保育課 こどもみらい課 青少年課	継続実施中
	2	読書に関する情報を中高生が自ら発信できる場づくりを充実	中央図書館	平成21年度～ 継続実施中
	3	子ども会・町内会など地域の人々やボランティアと協力しておはなし会を開催	中央図書館	継続実施中
	4	保護者・子どもに関わる大人に向けて絵本の読み聞かせ、読書・わらべうたについての情報提供・講座の開催	中央図書館 保育課 こどもみらい課	平成20年度～ 継続実施中
	5	ブックスタート事業の実施	中央図書館 市民健康課 こどもみらい課	平成17年度～ 継続実施中
⇒	6	保育園・幼稚園での絵本の読み聞かせ、本の紹介の充実	保育課 保育園 幼稚園	継続実施中
	7	子育てサークルや保育園・幼稚園、子育て支援センター、子ども会館・子どもの家などへのおはなし会などの訪問サービスのPRと充実	中央図書館・幼稚園・保育課・保育園・こども相談課・青少年課	継続実施中
	8	地域の私設図書館(地域文庫・家庭文庫)との連携	中央図書館	平成20年度～ 継続実施中
	9	子育て支援センターの蔵書の充実(市内の全ての施設での充実)	中央図書館 こども相談課	平成21年度～ 継続実施中
	10	子ども会館・子どもの家の蔵書の充実(市内の全ての施設での充実)	中央図書館 青少年課	平成22年度～ 継続実施中
⇒	11	保育園の図書コーナーの充実(市内の全ての施設で充実)	中央図書館 保育課 保育園	平成22年度～ 継続実施中

第二次 取組み事業内容		担当	実施年度	
⇒	情報 の 収 集 と 発 信	保護者に向けて、本や図書館のPRの充実 (かまくら読書活動支援センターパンフレット、 図書館だよりの配布など)	中央図書館 小学校	平成21年度～ 継続実施中
13		読書に関する情報を「かまくら読書活動支援 センター」で積極的に収集	中央図書館	平成21年度～ 継続実施中
14		市ホームページの子育て支援情報のページ など、インターネットを活用した子どもの読書 に関する支援情報のPR	中央図書館 市民健康課	平成20年度～ 継続実施中
15		読書関連のイベント情報やPRなど、情報発信 の場としてケーブルテレビ・FM局などの地 元メディアやツイッターを活用	中央図書館	平成20年度～ 継続実施中
16		本の紹介リストを市内各所で配布、インター ネットで配信	中央図書館	平成20年度～ 継続実施中
⇒		17	図書館司書と保育士・幼稚園教諭が情報交 換できる場を設定	中央図書館 保育課 保育園 幼稚園

## 2 学校

第二次 取組み事業内容		担当	実施年度		
⇒	読書へのきっ かけづくり	学校での読書環境づくりのための子ども同士 のブックトークの支援・本の紹介リストの配布 など	小学校 中学校 中央図書館	継続実施中	
1			高等学校	独自取組み中	
2		学級文庫の充実(子ども読書パックの活用) 学校図書館の利用方法の指導・調べ学習へ の支援	小学校 中学校 中央図書館	平成23年度～ 継続実施中	
			高等学校	独自取組み中	
⇒		3	調べ学習のための資料の充実(学習パックの 活用)	小学校 中学校 中央図書館	平成23年度～ 継続実施中
				高等学校	独自取組み中





第二次 取組み事業内容			担当	実施年度	
4	学校図書館	学校図書館の蔵書数、蔵書内容の充実	小学校 中学校 教育指導課	継続実施中	
			高等学校	独自取組み中	
		5	学校資料収集方針・選定方針策定の推進	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	平成21年度～ 継続実施中
		6	市内の全市立中学校に学校図書館専門員を配置	教育指導課	—
		7	利用しやすい学校図書館づくり(本や図書館に興味を持つよう、学校図書館でテーマ展示)	小学校 中学校	継続実施中
				高等学校	独自取組み中
		8			
9	連	調べものや蔵書管理を効率的に行うため、蔵書をデータ化	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	平成24年度～ 継続検討中	
			高等学校	独自取組み中	
10	携	小中高等学校図書館間と市図書館の本の相互利用のための搬送手段の充実	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	平成22年度～ 継続実施中	
			高等学校	連携の検討	
11	携	学級で、本の読み聞かせやおはなし会、ブックトークなどの訪問サービスを実施。図書館の利用案内等のPRに努める。	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	継続実施中	
			高等学校	連携の検討	
12	携	学校図書館と市図書館の連携の充実(図書館部会・学校司書と市図書館の懇談会の開催など)	小学校 中学校 教育指導課 中央図書館	平成20年度～ 継続実施中	
			高等学校	連携の依頼	



### 3 図書館・行政

第二次 取組み事業内容			担当	実施年度	
⇒	1	施設	乳幼児と一緒に来館しやすいよう、設備のPRの強化	中央図書館	継続実施中
	2				
	3		利用しやすい図書館づくり(配架の工夫やレイアウトの改善、展示など)	中央図書館	継続実施中
	4	資料	蔵書数、蔵書内容の充実	中央図書館	継続実施中
⇒	5	読書相談	リクエストへの対応・レファレンス(調べ物や読書相談の充実)への対応の充実	中央図書館	継続実施中
	6				
	7	行事	子どもと本をつなぐ行事の充実(おはなし会、ブックトーク、一日図書館員など)	中央図書館	継続実施中
	8		職場体験などを通して図書館に親しむ機会を提供	中央図書館	継続実施中
	9		ヤングアダルト対象の行事の開催	中学校 高等学校 中央図書館	平成21年度～ 継続実施中
⇒	10	訪問サービス	子育てグループや保育園・幼稚園、小・中・高等学校、市内各施設へのおはなし会・ブックトーク・図書館活用講座などの訪問サービスのPRと充実	中央図書館 市民健康課 保育課 青少年課 こども相談課 小学校 中学校	継続実施中
				高等学校	継続実施中

第二次 取組み事業内容		担当	実施年度
⇒	11	乳幼児・児童・ヤングアダルトサービスにおける図書館司書の専門性の向上	中央図書館 継続実施中
	12	司書教諭をはじめとする教職員・学校司書・ボランティア対象の研修・支援の充実	中央図書館 小学校 中学校 教育指導課 継続実施中
	13	読書活動を推進するボランティアの養成講座開催	中央図書館 平成13年度～ 継続実施中
	14	保護者・保育士・幼稚園教諭を対象とした、ニーズに合わせた講座の開催	保育課 中央図書館 幼稚園 保育園 ★平成25年度～
	15	「かまくら読書活動支援センター」の機能及び支援情報のPRの充実	中央図書館 平成21年度～ 継続実施中
	16	「鎌倉市子ども読書活動推進連絡会」の充実	中央図書館・教育指導課・ 教育総務課・青少年課・保 育課・小学校・中学校・幼稚 園・保育園 平成21年度～ 継続実施中
			高等学校 連携の依頼
	17	「子ども読書パック」(幼稚園・保育園・学校等へ読み物を中心とした本をセットにした貸出サービス)のPRと資料の充実	中央図書館 平成23年度～ 継続実施中
⇒	18		
	19	ボランティア同士の情報交換の場の設定	中央図書館 平成21年度～ 継続実施中
	20	「学習パック」(活用頻度の高いテーマの関連した本を集め、必要とする学校への貸出サービス)のPRと資料の充実	中央図書館 平成23年度～ 継続実施中
	21	子ども向け地域資料の充実(近代史資料室の子ども向けサービスを考案するなど)	中央図書館 平成20年度～ 継続実施中
	22	地域性を生かした本の紹介リスト(世界遺産、緑地保存など)の作成	中央図書館 平成20年度～ 継続実施中
	23	図書館まつりの開催	中央図書館 平成20年度～ 継続実施中
⇒	24	鎌倉らしいイベントの企画(鎌倉市の世界遺産登録関連等)や地元書店・地元出版社との連携の充実	中央図書館 世界遺産登録推進担当 ★平成25年度～

第二次 取組み事業内容		担当	実施年度	
⇒ 25	環境整備の大切さを広く伝えるために	図書館にちなんだ日「子ども読書の日(4月23日)」「子ども読書週間(4月23日～5月12日)」「図書館月間(5月1日～5月31日)」「市図書館創立記念日(7月20日)」「文字・活字文化の日(10月27日)」など記念イベントの開催	中央図書館	平成17年度～ 継続実施中
26		第二次鎌倉市子ども読書活動推進計画のパンフレットの作成・配布・記念行事の開催	中央図書館	★平成25年度～
27		市広報・ホームページ・地元メディア・ちらし・ツイッターなどの活用による読書関連情報やイベントのPR	中央図書館	平成20年度～ 継続実施中
⇒ 28		子どもと保護者・教職員に向けた本のリスト作成や図書館のPRの充実(図書館だよりの発行など)	中央図書館	★平成25年度～
29		本の紹介リストの配布、インターネットで配信	中央図書館	継続実施中
30	読書活動がしにくい子どもへ	録音図書等を特別支援学級や障害児活動支援センターへ貸出するサービスの実施	中央図書館 特別支援学級 発達支援室	★平成25年度～
31		特別支援学校や障害児施設や図書館を利用しにくい子どもたちの家庭や地域への訪問サービスの実施及びPRの充実	中央図書館 発達支援室	継続実施中
⇒ 32		読書についてのなんでも相談窓口(入院中の子ども達や、日本語以外の言語を母語とする子ども達、図書館を利用しにくい子ども達などの読書についての相談窓口)の開設	中央図書館 発達支援室	★平成25年度～